

Chubu Report

1
January
2025



第
3
号

ホームページ掲載
「Chubu Report」は
こちらから↓



INDEX

- | | | | |
|--|---|---|----|
| 新年のご挨拶 | 1 | 説明会・研修会 | 9 |
| 第40回法人会 全国大会(鹿児島大会)に参加して | 3 | 改正税法説明会の開催/
青年部会 新人研修会・税務セミナー/
女性部会 四法人会合同税務研修会/
新任者のための税務講座「年末調整等説明会」 | |
| 社会貢献活動 | 4 | 会員交流会 | 11 |
| 第10支部 清水ふれあいまつり/
第9支部 第158回望東尼祭が開催されました/
第2・第8支部等 第11回福岡まつり月華祭/
税を考える週間協賛行事 | | 第8支部 講演会とランチタイム交流会
「2024年のトレンドはこれだ!~半導体と九州経済の行方」/
第5支部 第23回ビーチ海水浴&BBQ交流会/
第12支部 ビアガーデン親睦会・真夏の夜のつどい!!/
第6支部 納涼会をヒルトップリゾート福岡(旧 山の上ホテル)にて開催/
第1支部・第2支部 合同会員交流会/
女性部会 親睦交流「のこのしまブチ旅行」 | |
| 租税教室 | 6 | お知らせ | 15 |
| 2024年度 小学校の租税教室 | | | |
| 総会・各種会議 | 7 | | |
| 会員増強(キックオフ)会議・福利厚生制度推進連絡協議会 開催/
青年部会 第38回 法人会全国青年の集い福井大会 | | | |
| 講演会 | 8 | | |
| 第10支部 税の勉強会セミナー/
福岡地区五法人会共催講演会開催「ケント・ギルバート氏」を迎えて | | | |



新年のご挨拶

公益社団法人 福岡中部法人会
会長 柴戸 隆成



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から法人会の活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

2024年は、世界経済と日本国内経済において多くの変化が見られました。世界的には、インフレ圧力が徐々に緩和し、中央銀行の金利政策も影響を受けて慎重な姿勢が続きました。そうした中で、サプライチェーンの分断や地政学的リスクの懸念が顕在化しており、さらにはエネルギー価格の変動も企業活動に影響を与えました。一方、日本国内では、インバウンド訪日客の増加や消費者信頼感の回復などもあり、個人消費が増加しました。これに伴い、企業の設備投資も増加傾向にあり、九州でもTSMCの進出を契機とした半導体産業の設備投資や企業進出が相次いでおり、いい方向に進んでいます。依然として高齢化社会による労働力不足や賃金上昇圧力が課題となっていて、さらにはデジタル化の進展により、新たなビジネスモデルが生まれる一方で、既存産業との競争も激化しています。

こうした環境の下で持続可能な成長を目指すためには、税のオピニオンリーダーとして、また良き経営者の団体として、法人会の果たす役割には揺るぎないものがあると考えます。

当法人会は、昭和46年に創立されて以来、税知識の普及と納税意識の高揚に努め、また税制・税務に関する提言をおこなうことで、公正公平な申告納税制度の維持・発展に寄与してまいりました。今後も税務研修会等を通じて会員の積極的な自己啓発を支援するとともに、児童生徒に対しての「租税教室」や地域の皆様への「草の根租税講座」、「医療健康セミナー」などの魅力ある活動に力を注ぐことで、地域社会や企業の健全な発展に貢献していく所存でございます。

また、法人会の活動をさらに発展させ、継続するためには、組織の拡大と充実が必要不可欠と考えます。会員の皆様方には、より一層のお力添えをどうぞ宜しくお願い致します。

結びになりますが、会員各社の益々のご繁栄を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

福岡税務署
署長 林 清貴

新年明けましておめでとうございます。

令和7年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、柴戸会長をはじめ、役員並びに会員の皆様には「税のオピニオンリーダー」として、税務行政全般にわたり、深いご理解と格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、パリオリンピック・パラリンピックの開催や大谷翔平選手のメジャーリーグでの活躍、福岡に目を向けますと、惜しくも日本一は逃しましたが、福岡ソフトバンクホークスが4年ぶりにパ・リーグ制覇を果たすなど、スポーツの面で大いに沸いた1年でした。

こうした中で、貴会におかれましては、税知識の普及と納税意識の高揚のための取組として、各種説明会、研修会、租税教室、「税を考える週間」協賛行事、税に関する絵はがきコンクールの開催のほか、社会貢献活動に関しても、花いっぱい運動や地域の各種イベント行事への参画など積極的に取り組まれています。このような法人会の活動は、税務行政の円滑な運営に寄与するだけでなく、社会の安定と発展に欠くことのできない大きな役割を果たされているものであり、役員の皆様方のご尽力に対して深く敬意を表する次第であります。

ところで、国税庁では、「適正・公平な課税・徴収の実現」に加え、「社会全体のデジタル・トランスフォーメーション(DX)推進」への貢献を図る観点からも、税務行政のDXに取り組んでおります。

具体的には、将来的に「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」に向けた取組を進めているほか、事業者の皆様業務のデジタル化を後押しする施策にも取り組んでおり、その一例として、国税の「キャッシュレス納付」につきましては、事業者の皆様利便性向上と現金管理等に伴う社会全体のコスト削減に寄与するものであり、更なる利用拡大を図ってまいります。

会員の皆様におかれましては、引き続き、税務行政の円滑な運営につきまして、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、今年のこの新しい年が、会員の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

第40回法人会 全国大会(鹿児島大会)に参加して

日時:令和6年10月3日(木) 会場:城山ホテル鹿児島

令和6年10月3日(木)、第40回法人会全国大会が鹿児島市の城山ホテル鹿児島にて開催され、全国440の単位会から1700名を超える参加者が一同に会し、全法連全国大会(鹿児島大会)が盛大に挙行されました。

当法人会からは、柴戸会長をはじめ、中牟田総務委員長、飛永組織委員長、岩堀広報委員長、坂本事業研修委員長、貞方社会貢献委員長と荒木専務理事が参加しました。

第1部の式典では、全法連小林会長が主催者を代表して挨拶をされました。その後、来賓紹介、来賓祝辞、各種表彰式の後、令和7年度税制改正提言の報告、青連協山形大会のグランプリ受賞の長崎県佐世保法人会から租税教育活動の報告、青連協山形大会最優秀賞受賞の沖縄県北那覇法人会による健康経営活動の報告の取り組みが発表されました。いずれも創意工夫した取り組みであり、ハードルは高いが、当法人会でも真似が出来るものがありそうでした。

第2部では、ANAホールディングス株式会社 取締役会長 片野坂真哉氏による「新型コロナ禍で大打撃を受けた航空業界 危機下の経営戦略を語る」と題して記念講演が行われました。片野坂氏はコロナ禍におけるANAの経営状態を振り返りながら、考え方や実際にとった行動などをスライドを使用し、時折ユーモアを交えながら参加者に分かり易くお話いただきました。参加者は真剣に聞きながらも、リラックスでき、あっという間の60分でありました。内容も濃く非常に有意義な時間でした。

第3部では、懇親会が行われました。会場中央に焼酎コーナーが設けられており、「森伊蔵」「村尾」「魔王」の3種類の飲み比べセットがあり堪能いたしました。

最後に、次回開催地である高知県連副会長が閉会の辞を述べられ懇親会はお開きとなりました。

(執筆:広報委員長 岩堀 博隆)



記念講演 講師 ANAホールディングス(株) 片野坂 真哉 氏



スライドでの講演風景

社会貢献活動

2024年

10月20日

第10支部 清水ふれあいまつり



時間：11時00分～15時00分 会場：さん・さんプラザ、なのみ学園、清水ワークプラザ、南障がい者フレンドホーム

第27回清水ふれあいまつりが南区清水町のさん・さんプラザ、なのみ学園、清水ワークプラザ、南障がい者フレンドホームで開催され参加しました。身体に障がいを持った方とのふれあいを目的とし、生徒さんによるダンスパフォーマンス、大正琴の演奏や健常者のパラスポーツ体験(車いすバスケット)が行われ、全員のひたむきな演技・試合を見せていただきました。また生徒さん手作りのクッキーや作品の展示・販売、各会場を回るスタンプラリーによる抽選会、会場間の公道を閉鎖し飲食テーブルが用意された飲食物販売などがあり、食べ物はすぐに売り切れになる店舗もありました。当第10支部は協賛会社によるバザーや飲食屋台出店のための折衝にあたりました。また恒例の会員によるストレッチ体験や会員からの協賛品をバザーで販売し、その売り上げを施設に寄付しました。屋内のテーブル配置から屋外のテント設営と大変でしたが、昨年より寄付金額が大幅に増え感謝状をいただきました。規模を拡大しての開催となり天候にも恵まれ昨年より多い2600名もの参加で大盛況でした。

(執筆：第10支部 日野山 靖倫)



2024年

11月6日

第9支部 第158回望東尼祭が開催されました

時間：10時30分～12時00分 会場：平尾山荘公園



皆さんは野村望東尼という人物をご存知でしょうか。平尾山荘において数多くの勤王の志士を匿い、我が国の幕末激動の時代を陰ながら支え続け、維新の母とまで呼ばれた女性です。

高杉晋作が辞世の句に詠んだ「おもしろき 事も無き世を おもしろく」の上の句に「すみなすものは 心なりけり」と望東尼が下の句を付けたのは有名な話です。

今年も命日の11月6日には、平尾望東会の皆様を中心となって、多くの参加者が集い、故人の法要、講話、筑前琵琶の演奏等が催されました。

私達中部法人会第9支部では、地域の偉人である野村望東尼の功績を後世に残そうと活動されている地域住民の皆様と共に、これからもこの活動に協力し参加していきたいと考えています。

経済的な発展や、建替えられる建物ばかりに注目が集まる昨今、深く根ざす文化や、歴史の積み重なりが醸し出す街の品格や誇りに、もう一度丁寧に光を当



てていく活動を大切にしていかなければいけないと改めて感じた一日でした。

(執筆：第9支部長 野田 浩仁)



2024年

10月27日

第2・第8支部等 第11回福岡まつり月華祭

時間：12時30分～14時30分 会場：警固公園、天神2丁目、警固神社

雨が心配されましたが、どうか曇り空の中警固公園でセレモニーが始まりました。

第2回から中部法人会として参加を始めて今回で10回目の参加となりました。昨年までは午前中に行われていたセレモニーとパレードが今年から午後1時からのスタートとなりました。これは、より多くの人に見てほしいという主催者側の願いによる時間変更でした。そのかいもあり昨年までより見物人の数はかなり増えていました。しかしその分交通量も増えてパレードの進行が遅れるのではないかと心配されましたが、警察が信号機の調整だけでなく、部分的に車の通行規制をやっていただいたおかげで、今までよりもかなり時間短縮が出来ました。我々はパレードがスムーズに進行できるように要所々に立ち、歩行者の誘導・整理を受け持ち、かなりうま



くできたと自負しております。

(執筆：第2支部支部長 久我 治)



2024年

11月12日

税を考える週間協賛行事

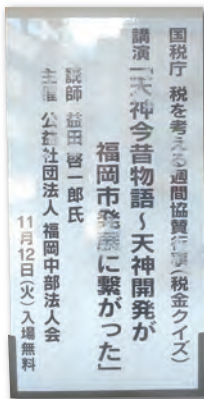
時間：15時00分～17時00分 会場：福岡ガーデンパレス



福岡税務署及び当法人会の広報委員会・社会貢献委員会の合同で、「税を考える週間協賛行事」を開催しました。第11支部の渡邊副支部長の司会進行のもと、重松副会長（広報委員担当）の開会のあいさつから始まりました。税金クイズは、福岡税務署法人課税第一部門 桜井統括官から出題がありました。今年の税金クイズには、特別ゲストとして福岡税務署より「イータ君」そして法人会のアイドル「けんた君」も参加した華やかな税金クイズとなりました。

第2部として「天神今昔物語～天神開発が福岡市発展に繋がった」と題し、プラタモリや西鉄の周年事業を監修された益田啓一郎先生から、天神ビックバンにつながる福岡発展の歴史を、多くのスライドをもとに講演いただきました。講演終了後、税金クイズの成績上位者に、松井副会長（社会貢献担当）より記念品を贈呈、その後、御礼のあいさつを述べ閉会しました。

(執筆：社会貢献委員長 貞方 伸彦)



租税教室

2024年度 小学校の租税教室

福岡中部法人会では、毎年青年部会を中心に社会貢献委員会・女性部会・支部と連携して、中央区・南区の小学校6年生を対象に、租税教室を実施しています。

「日本の未来を担う子供たちに、税の仕組み・大切さや使われ方など税の使い道について考える機会を提供することで、税の本質が“思いやりの心”であるとの気づき生まれる租税教育活動」を目指し行っています。

2024年度は一覧表に記載した12校の小学校で出前授業を行いました。講師は青年部会部会員、社会貢献委員会委員、女性部会部会員が担当し、学年合同やクラスごとなど、小学校のニーズに合わせた対面式の授業を行います。租税教室の内容ですが、まずは事前に授業で習った税金の種類や消費税についてのおさらいをします。次に『もしも税金がない世界だったら…』という内容のアニメDVD『マリンとヤマトの不思議な日曜日』を上映し、税金の無い世界を疑似体験してもらうことで、税金の大切さやどの様な事に使われているかを知ってもらいます。また、子ども達に身近な“小学校の設備”を作るのにどのくらいの税金が使われているのかを考えてもらった後(右図参照)、1億円のレプリカ(総重量10kg!!)を実際に手にする体験を通じてお金の重さを感じてもらい、多くの人たちが納めた税金によってつくられた学校や、公共のものを大切にする心を養ってもらうきっかけになればとも考えています。今後も小学校の子ども達に対する租税教室を続けることで、正しい税の知識と人を思いやる心を養ってもらえるよう活動を続けてまいります。各支部の小学校で開催される際は、ぜひ一度見学下さい。



2024年度 租税教室実施状況

参加総児童数 1,119名

実施小学校	児童数	所属支部	開催日	講師等
1 舞鶴小学校	6年生児童 148名	第3支部	2024.6.24	青年部会 塚田 真二郎
2 老司小学校	6年生児童 81名	第13支部	2024.6.27	青年部会 深川 典保 島川 竜也
3 横手小学校	6年生児童 66名	第13支部	2024.7.2	青年部会 島川 竜也
4 弥永西小学校	6年生児童 85名	第13支部	2024.7.3	女性部会 原田 智香
5 警国小学校	6年生児童 98名	第8支部	2024.7.4	青年部会 張 端宏
6 東花畑小学校	6年生児童 82名	第13支部	2024.7.8	社会貢献委員長 貞方 伸彦 社会貢献委員 声塚 正幸 矢島 啓子

実施小学校	児童数	所属支部	開催日	講師等
7 春吉小学校	6年生児童 29名	第7支部	2024.7.10	社会貢献副会長 松井 正博
8 野多目小学校	6年生児童 108名	第13支部	2024.7.17	青年部会 長元 雅也
9 高宮小学校	6年生児童 72名	第7支部	2024.10.2	青年部会 島川 竜也
10 柏原小学校	6年生児童 78名	第13支部	2024.10.11	青年部会 張 端宏 岩永 教功 副田 直矢
11 南当仁小学校	6年生児童 131名	第6支部	2024.11.11	女性部会 矢島 啓子
12 三宅小学校	6年生児童 141名	第13支部	2024.12.6	青年部会 八尋 裕介

会員増強(キックオフ)会議・福利厚生制度推進連絡協議会 開催

日時:2024年9月25日
15時00分～18時00分
会場:福岡ガーデンパレス

9月25日午後3時より福岡ガーデンパレスに於いて、会員増強(キックオフ)会議・福利厚生制度推進連絡協議会が行われました。初めに、組織担当の張副会長より、会員の増加が会や各支部の活動を活発化させるので、入会のメリット等を説明して勧奨を行ってほしいとのあいさつがありました。続いて飛永組織委員長より、コロナの影響で会員が減少気味になっているが、地域の企業との交流を活発にして会員を増やしてほしい。中部法人会は直近3年間の加入数平均が108社なので、今年度は127社の新規入会を目標とする事が挙げられました。また新規入会企業との交流を図る事により、既存の会員企業にも良い影響があるとの事例も紹介されました。特に、新設法人に対する勧奨を積極的に行うようにとのアドバイスがありました。引き続き厚生委員会が行われ、厚生担当の貝島副会長より福利厚生制度の重要性等の説明があ

り、続いて宗厚生委員長より、福利厚生制度の推進状況や今年度の目標、保険料収入を増加させるため全法連からの助成金の占有率を高める必要がある等の説明が行われました。最後に協力企業の大同生命保険・AIG損害保険・アフラックより、各社の保険制度の説明が行われ、1時間半の会議も真剣な雰囲気の中、和やかに終了しました。

(執筆:広報委員 東 直哉)



青年部会 第38回 法人会全国青年の集い福井大会

日時:2024年11月7日～8日
会場:サンドーム福井

全国法人会青年部の交流をテーマに毎年開催しております全国大会へ、当部会青年部は今回10名のメンバーにて開催地福井へ行って参りました。今回の会場参加人数としては2000名を超える人数で、その土地、街は法人会の青年部メンバーで大いに賑わいます。

青年部では3本の柱 ①租税教育活動 ②財政健全化のための健康経営 ③部会員の増強を中心に活動しており、部会長サミットでは『部会員増強』をテーマに全国の部会長と円卓テーブルを囲み有意義なディスカッションを行いました。

法人会青年部へ加入のすすめとして、各事業団体であるJCやYEG等にPRの場を設けて入会へのアプローチをかける部会や、地域コミュニティの場としての例会へ積極的なアナウンスをするなど、全国の青年部それぞれが工夫をして盛り立て

ています。租税教育活動プレゼンテーションでは、福岡局連からは久留米法人会が代表としてプレゼンされました。惜しくも最優秀賞は逃しましたが優秀賞の美を飾られました。来年は山梨県!!中部青年部のみなさん、ここ福岡の地から大いに盛り上がり山梨へ行きましょう!!

(執筆:青年部部会長 河村 信孝)



第10支部 税の勉強会セミナー

日時:2024年7月24日
13時00分～15時00分
会場:大連ビル

第10支部では税の勉強会セミナーとして「最適な補助金をご案内」を開催しました。講師として税理士法人ウィズラン社を招き、中小企業庁をはじめとする各省庁や県・市町村の補助金の紹介がありました。なかでも採択後に注意が必要な場合があります。対象外しや遅い対応など事務局とのやり取りが大変なものや、コンサル任せの申請書ではなく、自書で手作り感のある申請書のほうが通りや

すいものもある、補助金申請時の加点となる要件の説明など実績に基づいた内容でした。

今後は、GX(グリーン転換フォーメーション)、脱炭素化(カーボンニュートラル)、事業承継に取り組む補助金が増え、税制が変わるのではないかとのことでした。土曜日の開催ということもあり参加者は20名でしたが、休憩時間が無いにも拘わらず皆さん真剣に聴き入っていました。

(執筆:第10支部 日野山 靖倫)



福岡地区五法人会共催講演会開催「ケント・ギルバート氏」を迎えて

日時:2024年11月15日
14時00分～15時30分
会場:ソラリア西鉄ホテル福岡

2024年11月15日(金) ソラリア西鉄ホテル福岡に、アメリカ カリフォルニア州弁護士のケント・ギルバート氏をお迎えして、「次期アメリカ大統領選挙の総括と今後の展望」と題した講演をいただきました。300人に迫る会員、一般の方が参加され、関心の高さが伺えました。

次期47代アメリカ大統領は、共和党のドナルド・トランプ氏が2期ぶりに返り咲き、今後の日本を取り巻く様々な環境が変化するであろうと予測される中、「地政学」的に見たアメリカにとっての日本という地域の重要性やトランプ政権が掲げている「モンロー主義(孤立主義政策)」などの考え方など、ケント・ギルバート氏独自の切り口でお話をされ、参加者は、真剣なまなざしで話しに聞き入っていました。

最後に、トランプ政権に対して、“今後、日本はどうか”について言及され、「日本次第、あなたたち次第」と話されました。我々日本人が、これからどうして行くのか、行かなければならないのか考えさせられる内容でありました。

(執筆:専務理事 荒木 義博)



改正税法説明会の開催

日時: 2024年8月27日
15時00分～16時30分
会場: 福岡ガーデンパレス

毎年の恒例である「改正税法説明会」を、2024年8月27日(火)福岡ガーデンパレスにおいて二部構成で行いました。第一部は、税理士の江藤俊平先生による「ここが変わる 今年の税制改正」、第二部は、福岡税務署審理担当官による「いまさら聞けない 電子帳簿保存法のチェックポイント」と題して開催しました。

参加者の皆さんは、江藤先生の説明や税務署担当官の説明にメモを取りながら真剣に聞き入っていました。

当初、定員60名でご案内をしていましたが、予想に反して、100名を超える申し込みがあり、税制改正や電子帳簿保存法への高い関心がうかがえる説明会となりました。

定員を超える申し込みのため、急遽会場の変更を行うなど、事務局はてんてこ舞いでしたが、税制改正は、法人会が特に力を入れている活動であ

り、参加者の多さに苦労が報われる思いでした。
(執筆: 専務理事 荒木 義博)



青年部会 新人研修会・税務セミナー

日時: 2024年10月25日
17時30分～21時00分
会場: 福新楼



新人研修会と税務セミナーを開催しました。新人研修会では、各委員長より委員会ごとの特色、担当事業などの説明、副部長より、法人会全体、全国大会などの研修を行いました。

税務セミナーでは「定年延長時代の税務署員が考えるライフプラン」というテーマにこたえていただいたこともあり、本多副署長の人柄、キャリア、考え方などに深く触れることができました。

研修会、セミナー終了後の懇親会では新入会員紹介を行い、親睦、交流を深めることができました。

(執筆: 青年部会事業研修委員長 張 端宏)



女性部会 四法人会合同税務研修会

日時:2024年11月5日

11時00分~13時00分

会場:ホテルモントレ ラ・スール福岡

2024年11月5日(火)、福岡市中央区大名にあるホテルモントレ ラ・スール福岡にて、福岡西部法人会・東福岡法人会・筑紫法人会・福岡中部法人会の4法人会の女性部会が合同で、税務研修会を開催いたしました。当日は西福岡税務署・香椎税務署・筑紫税務署・福岡税務署の各署担当副署長と法人課税第一部門統括官の方をお招きし、女性部会員他合わせて総勢69名の参加がありました。第一部の税務研修会では西福岡税務署の川野副署長より「私たちの町の税務署の仕事」と題して、日本の税務手続のデジタル化が諸外国に比べ遅れていることや、川野副署長がお若い頃の仕事の実際のお写真などを交えてご講演頂き、参加者一同真剣な面持ちで講話を聴かれておりました。第二部の異業種交流会では、ご来賓の税務署の方々を交えて、日頃お会いすることが少ない4法人会の皆様と食事をしながら楽しく歓談することができ、とても盛り上がった有意義で素敵な会となりました。

(執筆:女性部会部会長 磯本ひとみ)



新任者のための税務講座「年末調整等説明会」

日時:2024年11月19日・11月28日

14時00分~16時00分

会場:福岡ガーデンパレス

2024年11月19日(火)と11月28日(木)に、福岡税務署の方を講師にお招きして「令和6年分給与所得の年末調整等説明会」を開催いたしました。令和6年6月に始まった定額減税の「月次減税」事務に伴い、年末調整時には例年と違い「年調減税」事務が必要となります。そこで、今回の年末調整等説明会では参加者全員に「令和6年定額減税年調事務Q&A」のテキストをお配りし、福岡税務署法人課税部門の谷山統括官による解説を受けました。定額減税事務は誰も経験したことのない事務であり、参加者は谷山統括官の一言一句を聞き逃すまいと真剣なまなざしで、資料を参照しながら聞き入っていました。加えて、定額減税事務について、税務署への問い合わせが多い事例なども紹介しながら分かり易く説明していただきました。

国税庁作成の動画「年末調整のしかた」を視聴し、その後安部事務官から各種申告書の受理と確認方法のポイントの解説を受け、最後に管理運営部門の吉澤統括官からキャッシュレス納付について、熱く説

明を受けました。税務署のキャッシュレス納付に対する熱い思いが伝わってきました。

当初設定した定員を大幅に超えた申込があり、会場は真剣に説明に聞き入る受講者であふれかえりました。

(執筆:法人会事務局 林 遼)



会員交流会

2024年

7月4日

第8支部 講演会とランチタイム交流会 『2024年のトレンドはこれだ！～半導体と九州経済の行方』

時間：11時30分～13時30分 会場：福新楼

会員の交流を目的に、支部としては初めての交流会を開催しました。

「西日本新聞社の田中伸幸記者（報道センター部長）をお招きして、旬な経済情報を伺い、経営に活かしてもらえるよう学習した後は、美味しい中華料理で会員の親睦を深めよう」と役員会で確認し、支部会員はもと

より、会員以外の地域経営者や他支部へも参加を呼びかけました。

初めての参加者やベテランの会員など28名の参加者があり、自己紹介のコーナーでは、お互いの事業の近況について知り合うことができました。福新楼の中華料理に舌鼓を打って和やかな交流会となりました。法人会の魅力を知り支部の活性化につながる取り組みになりました。

年末には異業種交流の忘年会も企画しています。これからも公益事業と併せて、会員の相互交流で法人会の存在意義を深めていきたいと思ひます。

（執筆：第8支部長 水上 徹也）



2024年

7月28日

第5支部 第23回ビーチ海水浴&BBQ交流会

時間：11時00分～14時30分 会場：ハーバーハウスざうおBBQガーデン

令和6年7月28日（日）に第5支部において、ここ数年コロナで開催できなかったビーチ海水浴&BBQ交流会を、恒例の「ハーバーハウスざうおBBQガーデン」で開催することが出来ました。



会員企業社員様のレクリエーションや家族の小旅行として約40名の参加を頂き盛大に行

われ、すいか割りなどを行い会員間のコミュニケーションを図ることが出来ました。BBQ交流会を行うにあたり気を付けたのが熱中症です。おかげさまで1人の体調不良者を出すこともなく盛況のうちに終了することが出来ました。今後も毎年開催したいと考えています。

（執筆：第5支部長 吉田 博道）



2024年

8月9日

第12支部 ビアガーデン親睦会・真夏の夜のつどい!!

時間：19時00分～ 会場：てんそら 八仙閣天神スカイビアテラス

8月9日、福岡中部法人会第12支部の会員交流会として、「ビアガーデン親睦会」が開催されました。場所は、天神地区唯一のビアガーデン「てんそら 八仙閣天神スカイビアテラス」。

夕日と夜景の絶景に加え、冷房の効いた特別ルームで総勢34人の参加で交流会スタート。岩堀支部長の挨拶ののち、福岡市議会議員伊藤嘉人氏の乾杯の発声後、美味しいビールと八仙閣の美味しい料理を堪能し、会員の皆さんの笑顔と活気ある交流で、猛暑を吹き飛ばしました。

第12支部は今年に入りさまざまな通年行事に加え、ゴルフコンペも新たに開催するなど、会員間の交流の機会も増え、活気ある支部運営を行っています。交流会の締め

の挨拶では、芦塚副支部長より次回ゴルフコンペのアナウンスもあり、大いに盛り上がりお開きとなりました。今後も会員間の交流を深めながら、新規会員の声かけも行っていきたいと思ひます。

（執筆：第12支部委員 井上 裕介）



2024年

8月21日

第6支部 納涼会をヒルトップリゾート福岡(旧 山の上ホテル)にて開催

時間: 18時30分～ 会場: ヒルトップリゾート福岡(旧 山の上ホテル)

第6支部納涼会をヒルトップリゾート福岡(旧 山の上ホテル)にて38名の参加者で開催しました。

今回は第2弾となる新入会員交流会を目的にした納涼会でした。法人会に入会しても支部行事に来られていない方が多い為、ここ3年間ぐらいに入会された方に対して役員総出でご連絡しました。

5月の第1弾では、新入会員交流会と新旧役員の懇親会を開催し、31名の参加者の内、初参加の方が17名と、大変良い交流会となりましたので、次の第2弾を計画しました。

第2弾では38名の参加者の内25名の方が今年度の新規参加者

でした。夕日が沈む時間帯で福岡市内を眺めながら皆さん名刺交換をして交流しました。自己紹介タイムでは会社のアピールもして頂き、大変盛り上がりしました。

今後の第3弾は11/1(金) 第6支部 地域会員交流会を計画してます。これを第6支部としての一大イベント12/1(日)チャリティー餅つき大会に繋げていきたいと考えております！来年の新年会では餅つき大会にスタッフとして入られた方で100人以上参加のお疲れ様会が出来ればと考えております。

今後は第6支部がさらに活性化し、来年の会員交流会では、より多くの参加者で開催出来るように企画していきたいと思っております！

(執筆:第6支部長 内野 慎太郎)



2024年

9月26日

第1支部・第2支部 合同会員交流会

時間: 19時00分～21時00分 会場: クアンティック

2024年9月26日(木)午後7時から天神2丁目のクアンティックにて、第1支部・第2支部合同会員交流会が開催されました。参加者は第1支部(天神1～3丁目)17名、第2支部(天神4丁目・長浜那の津)19名の36名、大同生命保険(株)田中課長と推進員3名、AIG損害保険(株)法人会戦略推進部伊藤部長、法人会事務局より荒木専務理事、総合司会のエントリーサービスプロモーション(株)中野主任の合計43名となりました。第1支部長の挨拶、第2支部 久我支部長のご挨拶と乾杯のご発声で開宴、その後会食タイムでしばらく交流を深めていただきました。中盤では参加企業の内7社から会社PRをしていただき、PRされた企業からの協賛品を抽選にて、

渡すことができました。会の終わりに事務局の荒木専務理事よりお礼の言葉と、一本締ならぬ二本締で2時間の会員交流会は無事に閉宴となりました。

会員の皆様との交流は楽しいひと時で、来年度は多くの方にご参加いただき地域の交流を盛り上げていきたいと思っております。

(執筆:第1支部長 井上 精二)



2024年

10月17日

女性部会 親睦交流「のこのしまプチ旅行」

時間: 10時00分～15時30分 会場: 能古島アイランドパーク

2024年10月17日(木)午前10時に姪浜渡船場へ集合、フェリーで10分の船旅を経て能古島に上陸しました。手配して頂いた送迎バスで「のこのしまアイランドパーク」に到着。園内では様々な秋の花々を愛でながら



ゆっくりと散策しました。今回はコスモスの時期に合わせたプチ旅行でしたので、絶景スポットではコスモスが七・八分咲きでちょうど見頃を迎えていました。皆さんコ

スモス畑の中を歩きながら思い思いに写真撮影に没頭されていました。程よい散策の後は、レストランで秋を感じさせる食事に舌鼓をうちながら歓談。今回は新会員の方々の参加もあり、自己紹介を交えての楽しい会食となりました。

当日は小雨予報にもかかわらず、参加者の日頃の行いが良かったことから雨に降られることもなく、午後からは素晴らしい秋晴れのもと、心地よい風を感じながら「のこのしまプチ旅行」を満喫することができました。

このように近場でもプチ旅行気分が味わえて、新会員との親睦がより深められたことが今回の大きな収穫になったと思っております。


(執筆:女性部会 石田 美紀子)



地震休業サポート 地休力

企業財産保険(ニュープロパティガード)
 事業継続サポート補償特約N + 地震・噴火危険補償特約(事業継続サポート補償特約用)N +
 水災危険補償特約N※ ※水災危険補償特約Nは外すことができます。

■経営者インタビュー動画
 東日本大震災を乗り越え成長する会員
 企業のインタビューをご覧ください。




AIG 損害保険株式会社

URL:<https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先
福岡支店
 810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-4-35 AIG福岡ビル
 TEL:092-718-7000 FAX:092-751-8001
 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。ご契約の引受けに際しては、弊社所定の条件があります。2024年10月時点の内容です。

(24-073024)

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも**集団扱の割安な保険料**でご加入いただけます。

がん保険にできることを、もっと。

幅広い保障による経済的な安心に加え、さまざまな
 がんの悩みの解決をサポートするがん保険

ポイント 1 幅広い保障で**経済的負担**をサポートします。

ポイント 2 付帯サービス<アフラックのよりそうがん相談サポート(*)>
「アフラックのよりそうがん相談サポーター」が
 さまざまな**がんの悩みの解決**をサポートします。

(*)アフラックのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの保険契約による保障内容ではありません。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ <https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html> をご確認ください。




◎商品およびサービスの詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

「生きる」を創る。
Aflac アフラック
 福岡総合支社 〒812-0018福岡県福岡市博多区住吉1-2-25 キャナルシティビジネスセンタービル
法人会用フリーダイヤル 0120-876-505
 ※今後の対応は担当の募集代理店が行ないます。

資料請求は
 お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会 **検索**



No.1 アフラック
 がん保険・医療保険
 保有契約件数
 令和4年版 インシュアランス生命保険統計号

法人会がん保険制度
 全国法人会総連合

P23097 AFツール-2023-0172 5月23日

法人会事務局からのお知らせ

年会費改定のお知らせ

2024年10月1日以前に法人会へご加入いただいております会員様に於かれましては、2025年4月1日より新年会費へ改定となります。新年会費の金額等詳細は下記のとおりとなっております。ご確認のほどお願い致します。



区分(資本金額)		年会費(円)	
		年 額	月 額
正社員	500万円未満	7,000	590
	500万円以上 1,000万円未満	10,000	840
	1,000万円以上 5,000万円未満	14,000	1,170
	5,000万円以上 1億円未満	20,000	1,670
	1億円以上 10億円未満	26,000	2,170
	10億円以上 20億円未満	50,000	4,170
	20億円以上 100億円未満	65,000	5,420
	100億円以上	100,000	8,340
賛助会員	資本金のある法人	7,000	590
	資本金のない法人(支社、支店含む)、その他の法人	6,000	500
	個人・個人事業主	6,000	500

法人会から小冊子のプレゼント【無料】

先着
100
名様

『令和6年分会社役員のための確定申告実務のポイント』

会社役員の確定申告のポイントをわかりやすく解説した冊子です！
ご希望の方は法人会事務局まで、メールまたはFAXに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

メール: info@chubuhoujinkai.jp FAX: 092-761-7259



《 必要事項: 法人名とご担当者名、連絡先TEL、冊子郵送先住所 》 発送は郵送にて対応させていただきます。

会員交流会

2024年

8月3日

青年部会 家族懇親会「海辺でバーベキュー大会」

時間：11時30分～15時30分 会場：ハーバーハウス BBQガーデン

青年部会・夏の野外研修会として、今年は2年ぶりにバーベキュー大会を開催いたしました。

会員家族の皆様にも参加いただき、移動中から大いに盛り上がり、会場到着後は、ビーチならではの環境も手伝い、さらなる親睦を深めることができました。

また当日は皆様の協力もあり、準備・運営などを含めスムーズに運ぶことができました。

会場オーナーである、博多法人会 高橋部会長のご厚意もあり、たくさんの差し入れをいただきました。

今回の反省点として、昨今の環境変化もあり、屋外の暑さが想像以上に厳しい中での開催となったので、次年度以降は、時間帯や開催日時を変えるなど開催時期を考慮したいと思います。

(執筆：事業研修委員長 張 端宏)



2024年

10月8日

第12支部 秋のゴルフ交流会

会場：福岡センチュリーゴルフ倶楽部

2024年10月8日(火)福岡センチュリーゴルフ倶楽部において、第12支部秋のゴルフ交流会を総勢18名で開催しました。お天気は小雨がパラつくものの少し曇りの中スタートし、時々晴れたり曇ったり不安定な空模様の中、皆さんそれぞれ楽しそうにゴルフをされている姿がとても印象的でした。今回は前回からの皆様のお声もあり、会費を少し上げて賞品を充実させました。参加賞もあり、全員何かしらのお土産をぶら下げ、次回の参加もお約束されながらお帰りになっていました。

今回、92歳の鈴木さんに参加していただき一緒したのですが、見事に18ホールを、冗談も交えながら淡々とプレイされている姿にとっても感銘を受けました。前回スコアが良くて今回はそうでもないとか、前回悪かったけど今回はとっても良かった等のお声を聞いていると、ゴルフが人生に例えられるのも納得。皆さんで、同じ目的を持って時間を共有できたことがとても楽しく、次の時間へと繋がる気がいたします。

(執筆：第12支部 大野 貴美)

